

2024 年度 事業・活動計画

2024 年度ハイライト

- FRJ2025 の早期スタートダッシュにより、関係者(登壇者、協賛)の参画意欲の醸成と業務効率化推進
- 2 期目を迎える「ファンドレイジング実践プログラム」の拡充による、ファンドレイジング実践のサポート拡大
- カードゲーム「from Me」の企業、学校での着実な展開と収益化モデルの確率
- 『寄付白書 2025』出版プロジェクトのスタート
- 社会的インパクトセンターでの海外連携を盤石なものとし、日本の活動、取組みのプレゼンスの向上を推進

2024 年、当協会は創立以来 15 年目の活動となる。昨年度からとりかかっている中期計画、そこで描いた寄付/社会的投資が進む社会のための、健やかなエコシステムの成長にむけ、自分たちの事業のみならず、エコシステムに係わるステークホルダーの方々との成長を目指していきたいと願っている。

具体的には、上記ハイライトで掲げた事案を確実に実施していくと共に、関係者との連携を密にし、新しい価値を生み出していくことを目指す。

ファンドレイジング・日本(FRJ2025)

◇2024 年度目標

- ・ 学びと出会いの場の棲み分けを行い、対面、オンデマンドそれぞれの価値を追求する。
- ・ 収益性の確保と運営の効率化を図る。

◇具体的な取り組み

- ・ FRJ2025 の開始日、開催会場を 4 月 9 日に発表することにより(対面イベントは 2025 年 1 月 18 日、TOC 有明コンベンションホールでの開催)、関係者(登壇者、協賛)の参画意欲の醸成、参加者のモチベーション向上を目指す。
- ・ 6 月からセッション公募、協賛の募集を開始していく。
- ・ FRJ2024 の開催経験を活かした運営の効率性向上を図ることにより、よりコンテンツにフォーカスできるような体制を確保する。

◇実現したい状態

- ・ FRJ の場がファンドレイジングについて語り、学び、そして広げていく場となり、社会的投資を含め、エコシステムの成長、発展が確認しあえる場となる。

ファンドレイザー育成事業

◇2024 年度目標

- ・ ファンドレイジングに取り組みたい団体や個人が、実践できる環境を整える。
- ・ 信頼できるファンドレイザーやロールモデルが可視化され、ファンドレイザーのキャリアの選択肢が広がる。
- ・ ファンドレイジングの知識やスキルを習得するための多様な学びを、最適な形で提供する。

◇具体的な取り組み

- ・ 「ファンドレイジング実践プログラム」の活動を通じて、ファンドレイジングに取り組みたい団体の実践をサポートする。
- ・ 「認定ファンドレイザー資格制度」「ファンドレイジング専門コース」「ファンドレイジング・スクール」を通じて、最適な学習環境を提供する。
- ・ 団体向けのファンドレイジング研修を提供し、各団体のニーズに合わせた知識やスキルの習得機会の提供を行う。

◇実現したい状態

- ・ 社会課題の解決やプロジェクトの実現のためにファンドレイジングが必要な団体が、信頼できるファンドレイザーと出会い、その関係を構築し、ファンドレイジングに取り組むことができる状態を目指す。

寄付調査・寄付白書事業

◇2024 年度目標

- ・ 『寄付白書 2025』出版プロジェクトのスタート。

◇具体的な取り組み

- ・ 研究者・ファンドレイザーで構成される寄付白書発行研究会の立ち上げ。
- ・ 寄付白書 2025 出版に向けた資金調達。
- ・ 調査設計と実査。

◇実現したい状態

- ・ 寄付市場を把握する的確なデータの発行がなされている。
- ・ 研究成果がエビデンスとしてファンドレイザーに活用されている。
- ・ 一般生活者にとって身近なニュース話題として、寄付が取り上げられている。

寄付市場創造事業 – 社会貢献教育

◇2024 年度目標

- ・ カードゲーム「from Me」の収益化と高校生版開発と高校展開。
- ・ 社会貢献教育プログラムおよび人材の量の拡大と質の向上。
- ・ 安定運営のための財源の仕組み化。

◇具体的な取り組み

- ・ カードゲーム「from Me」体験会・養成講座の定期開催、企業団体向け研修の提供、高校への提供。
- ・ 社会貢献教育プログラムの提供チャネル開拓と学校への提供、社会貢献教育ファシリテーター基礎研修の実施。
- ・ マンスリーサポーターの獲得施策の実施。

◇実現したい状態

- ・輩出された実践者が主体的に事例を生み出し、またその好事例が進んで模倣され拡散している状態となり、社会貢献教育の効果が公表され広く認知される。
- ・安定事業財源が確保されている。

社会的インパクトセンター

◇2024 年度目標

- ・海外連携によるインパクト志向の新しい資金提供モデルの構築と社会課題解決モデルの海外展開支援を行う。
- ・日本・アジアとのベンチャーフィランソロピー・インパクト投資に関するネットワークの形成を行う。
- ・社会的インパクト・マネジメントの普及と推進を行う。
- ・法人連携チームを通じた各部署とのシナジーの強化を行い、ファンドレイジング×社会的インパクト・マネジメントをテーマに付加価値の高い研修や伴走支援を行う。
- ・資金循環拡張のロードマップ(TOC)作成の検討を開始する。

◇具体的な取り組み

- ・韓国 SK グループの企業財団である Center for Social value Enhancement Studies (CSES) との協働によるアウトカムファンド事業の 2 年目の取り組みの推進。
- ・社会課題解決モデルの海外展開支援やアジアとの学び合いネットワークづくりに取り組む。
- ・AVPN(Asian Venture Philanthropy Network)の日本代表パートナーとして、日本・アジアにおけるベンチャーフィランソロピー・インパクト投資に関するネットワークの形成を行う。
- ・社会的インパクト・マネジメントに関する研修・伴走支援を提供する。
- ・一般財団法人社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ(SIMI)を通じた金融機関向けインパクト・アナリスト研修及び SDG インパクト基準研修等を実施する。
- ・法人連携チームにおける部署連携による研修・伴走支援等を実施する。
- ・資金循環拡張のロードマップ(TOC)をエコシステムメンバーと共創的に作成する方法について検討する。

◇実現したい状態

- ・事業者において社会的インパクト・マネジメントの実践が当たり前に行われる状態を目指す。
- ・ファンドレイジング x 社会的インパクト・マネジメントをテーマにした当協会だからこそ提供できる付加価値の高い研修や伴走支援が提供されている状態を目指す。

組織運営

法人連携

◇2024 年度目標

- ・各事業部門横断での法人連携の取り組み連携が恒常的に行われている。

◇具体的な取り組み

- ・月次での法人連携 MTG の開催と担当者間の情報連携。

◇実現したい状態

- ・ 法人連携のプロジェクトが情報連携されて、最大限の相乗効果を発揮した内容で恒常的に提供出来ている。

広報

◇2024 年度目標

- ・ 当協会の多様な事業や取り組みの意義や目的を広く社会に発信し、理解促進・認知拡大を目指す。

◇具体的な取り組み

- ・ 各事業部と連携を深め、積極的な情報収集を行う。
- ・ 事業の目的や意義を明確にし、伝わる言葉で広報する。

◇実現した状態

- ・ 当協会の各活動の価値や内容を発信し、寄付や社会的投資に関する情報を必要とする人々に、信頼される情報源として活用されることを目指す。

会員

◇2024 年度目標

- ・ 各チャプターの活動を支援し、チャプター間の連携を強化すると同時に、会員向けに積極的に情報を発信する。
- ・ 会員特典の利用促進と手続きのセキュリティ強化を図り、マイページシステムのアップデートを行う。

◇具体的な取り組み

- ・ チャプター代表会議を継続し、チャプター間の対話と連携を促進する。
- ・ 会員管理業務を自動化し、セキュリティを強化する取り組みを進める。

◇実現した状態

- ・ 各チャプターの活動を通じて、会員が個々の目標や思いを実現できる環境が整った状態を目指す。
- ・ 会員が学びたいことや情報収集したいことにいつでもアクセスでき、会員特典の利用が促進されると同時に、会員情報のセキュリティも強化された状態を目指す。

事務局運営

◇2024 年度目標

- ・ 中期計画にそった事業の推進とそのモニタリング。
- ・ 組織スタッフ、TeamJFRA メンバーが、つながり助けあいながらチーミング出来るような場づくり。

◇具体的な取り組み

- 中期計画の公表を行い、また事業の進捗について適格な把握ができるような組織管理を追求していく。
- 理事においては、従来の業務担当理事に代わり、常任委員会を設けることによる、よりスピーディーに事務局の運営、意思決定が図られるようにする。
- 事務局のスタッフが安全、安心な環境で業務ができるような環境を継続して整備していく。そのために、スタッフの心身の状況にもアテンションをはらっていく。
- 事務局の管理経費削減に向け、経費関連のシステム導入を計画し、業務の効率化を推進する。また、今の事務局運営にとって最適なオフィス環境を模索検討していく。
- チームビルディングのための計画的な対面会議の設定。

◇実現したい状態

- 健全な経営と、成長を応援する組織風土の確立。

2024 年度 予算計画

活 動 予 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人日本ファントレジンギ協会

自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

運営会員受取会費	1,391,000	
賛同会員受取会費	28,048,000	29,439,000

【受取寄付金】

受取一般寄付金	1,100,000	
Giving Japan基金	2,500,000	
寄付教育推進寄付	1,154,000	
ファントレジンギスクール奨学金寄付	260,000	5,014,000

【受取助成金等】

受取助成金	64,331,000	
受取補助金	15,600,000	79,931,000

【事業収益】

事業 収益		155,781,000
-------	--	-------------

【その他収益】

受取 利息	1,000	
為替 差益	0	1,000

経常収益 計

270,166,000

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)	45,621,000
役員 報酬(事業)	4,200,000
補助作業員給与(事業)	877,000
通 勤 費(事業)	144,000
法定福利費(事業)	7,972,000
福利厚生費(事業)	720,000
人件費計	59,534,000

(その他経費)

売上原価	610,000
業務委託費(事業)	102,970,000
諸 謝 金	8,133,000
印刷製本費(事業)	510,000
会 議 費(事業)	1,745,000
広告宣伝費(事業)	500,000
旅費交通費(事業)	2,665,000
通信運搬費(事業)	474,000
備品消耗品費(事業)	220,000
水道光熱費(事業)	0
地代 家賃(事業)	0
賃 借 料(事業)	0
会 場 費(事業)	5,960,000
減価償却費(事業)	880,000
保 険 料(事業)	0
租税 公課(事業)	0
研 修 費(事業)	30,000
支払手数料(事業)	1,085,000
支払寄付金(事業)	0
雑 費(事業)	680,000
その他経費計	126,462,000

事業費 計

185,996,000

【管理費】

(人件費)

給料 手当	16,499,000
役員 報酬	7,800,000
補助作業員給与	1,322,000
退職給付費用	228,000

通 勤 費	56,000		
法定福利費	3,888,000		
福利厚生費	280,000		
人件費計	30,073,000		
(その他経費)			
印刷製本費	0		
会 議 費	100,000		
旅費交通費	1,950,000		
業務委託費	17,215,000		
研 修 費	500,000		
通信運搬費	3,260,000		
備品消耗品費	920,000		
水道光熱費	150,000		
地代 家賃	4,510,000		
賃 貸 料	60,000		
広告宣伝費	0		
新聞図書費	30,000		
減価償却費	2,402,000		
保 險 料	50,000		
諸 会 費	800,000		
租税 公課	5,000,000		
支払手数料	4,118,000		
支払 利息	300,000		
為替 差損	0		
雑 費	89,000		
その他経費計	41,454,000		
管理費 計		71,527,000	
経常費用 計			257,523,000
当期経常増減額			12,643,000
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			12,643,000
法人税、住民税及び事業税			70,000
当期正味財産増減額			12,573,000
前期繰越正味財産額			54,714,244
次期繰越正味財産額			67,287,244

2024年度予算 内訳

[税込] (単位: 円)

科目	ファンドレイジング大会	ファンドレイザー育成事業	寄付白書	社会貢献教育	寄付社会 創造事業	社会的インパクト センター事業	事業費合計	管理	合計
【受取会費】									
運営会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	1,391,000	1,391,000
賛同会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	28,048,000	28,048,000
【受取寄付金】									
受取一般寄付金	500,000	0	0	0	0	0	500,000	600,000	1,100,000
Giving Japan基金	0	0	2,500,000	0	0	0	2,500,000	0	2,500,000
寄付教育	0	0	0	1,154,000	0	0	1,154,000	0	1,154,000
15周年寄付	0	0	0	0	0	0	0	0	0
FRS奨学金	0	260,000	0	0	0	0	260,000	0	260,000
【受取助成金等】									
受取助成金	5,000,000	4,331,000	0	5,000,000	0	50,000,000	64,331,000	0	64,331,000
受取補助金	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000	12,600,000	15,600,000
【事業収益】									
事業 収益	24,603,000	49,887,000	647,000	12,056,000	1,588,000	67,000,000	155,781,000	0	155,781,000
【その他収益】									
受取 利息	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
売上計	30,103,000	54,478,000	3,147,000	18,210,000	1,588,000	120,000,000	227,526,000	42,640,000	270,166,000
(人件費)									
役員手当	1,200,000	1,500,000	0	0	0	1,500,000	4,200,000	7,800,000	12,000,000
給料 手当	6,774,000	16,286,000	656,000	3,558,000	1,554,000	16,793,000	45,621,000	16,499,000	62,120,000
補助作業者給与	0	0	0	60,000	0	817,000	877,000	1,322,000	2,199,000
退職金給付費用	0	0	0	0	0	0	0	228,000	228,000
通勤 費	25,000	61,000	2,000	14,000	4,000	38,000	144,000	56,000	200,000
法定福利費	1,276,000	2,846,000	105,000	569,000	249,000	2,927,000	7,972,000	3,888,000	11,860,000
福利厚生費	125,000	305,000	10,000	70,000	20,000	190,000	720,000	280,000	1,000,000
人件費計	9,400,000	20,998,000	773,000	4,271,000	1,827,000	22,265,000	59,534,000	30,073,000	89,607,000
(その他経費)									
売上原価	0	0	610,000	0	0	0	610,000	0	610,000
業務委託費	8,120,000	18,174,000	1,880,000	6,955,000	1,100,000	66,741,000	102,970,000	17,215,000	120,185,000
諸 謝 金	0	6,843,000	0	1,090,000	0	200,000	8,133,000	0	8,133,000
印刷製本費	0	500,000	0	10,000	0	0	510,000	0	510,000
会 議 費	1,265,000	0	0	0	0	480,000	1,745,000	100,000	1,845,000
広告宣伝費	0	0	0	500,000	0	0	500,000	0	500,000
旅費交通費	750,000	99,000	0	670,000	0	1,146,000	2,665,000	1,950,000	4,615,000
通信運搬費	18,000	176,000	10,000	256,000	14,000	0	474,000	3,260,000	3,734,000
備品消耗品費	50,000	50,000	0	120,000	0	0	220,000	920,000	1,140,000
新聞図書費	0	0	0	0	0	0	0	30,000	30,000
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
地代 家賃	0	0	0	0	0	0	0	4,510,000	4,510,000
賃貸料 会場費	5,000,000	0	0	560,000	0	400,000	5,960,000	60,000	6,020,000
減価償却費	0	0	0	880,000	0	0	880,000	2,402,000	3,282,000
保険料	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
諸会費	0	0	0	0	0	0	0	800,000	800,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	5,000,000	5,000,000
研 修 費	0	0	0	0	0	30,000	30,000	500,000	530,000
寄付金(助成金)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	0	0	0	1,085,000	0	0	1,085,000	4,118,000	5,203,000
為替差損	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0	300,000	300,000
雑 費	500,000	120,000	0	60,000	0	0	680,000	89,000	769,000
その他経費計	15,703,000	25,962,000	2,500,000	12,186,000	1,114,000	68,997,000	126,462,000	41,454,000	167,916,000
合計	25,103,000	46,960,000	3,273,000	16,457,000	2,941,000	91,262,000	185,996,000	71,527,000	257,523,000
当期経常増減額	5,000,000	7,518,000	-126,000	1,753,000	-1,353,000	28,738,000	41,530,000	-28,887,000	12,643,000